

コハクチョウによる水田地帯の排水路での採食例と その食物

渡辺朝一

〒310-0032 水戸市元山町2-2-33-202

新潟県中央部に位置する越後平野一帯には、毎冬多数のコハクチョウ *Cygnus columbianus* が飛来し、越冬する。これらのコハクチョウは、夜間は主に潟沼で就峙し、昼の間は稲刈り後の水田に小群で展開して過ごす(渡辺 2006)。稲刈り後の水田では、あまり休息することなく、終日活発に採食する(渡辺 2003)。

水田地帯には、水田面、畦、農道、排水路がある。筆者の2004年12月と2005年2月の調査では、コハクチョウは、採食場所として水田面を多く利用し、畦や農道の利用はわずかで、排水路の利用は記録されなかった(渡辺 2009)。排水路はコハクチョウには採食地としてあまり利用されないものと考えられた。しかし、水田地帯のコハクチョウを観察していると、頻繁とはいえないものの排水路で採食するコハクチョウを目撃する機会もあった(図1)。が、他の記録をとりながらの観察で、詳しく観察する機会がなかった。

そこで、2007年の秋から2008年にかけて、排水路で採食するコハクチョウを目撃した場合、その場所、群れサイズ、排水路で採食していた個体の数を記録し、双眼鏡や望遠鏡による目視観察に加え、その場所に赴いて食痕からも食物内容を確認した。

表1に、2007年から2008年にかけて、記録されたコハクチョウの水路における採食例を示した。合計で、8例の、水路での採食が記録された。このうち、特に活発な採食行動が見られた1、2の記録に関しては既に別報にて詳述した(渡辺 2009, 2011)。いずれの観察においても、周囲の水田面にまとまった数のコハクチョウの採食群があり、そのうちの一部の個体が水路で採食している状況であった。また、水路で採食している個体は、観察者を認めるとすぐに水田面に待避してしまうことが多く、その採食行動をじっくり観察することは容易でなかった。観察例1、2では、活発な採食行動が行われていたと予測され、多数残された食べ残しから、食物内容は容易に確認できた。それ以外の例では、コハクチョウが採食していた場所に生育していた植物と、わずかな食痕から、それぞれイボクサ *Murdannia keisak* , セリ *Oenanthe javanica* ,

表1 2007年から2008年にかけて、越後平野の水田中の水路で採食していたコハクチョウの記録

年	月	日	場所	水路	群れサイズ		水路で採食 していた個体数	食物	
					成鳥	幼鳥			
1	2007.	11.	26.	新発田 佐々木集落裏	湧水起源の水路	20	4	成鳥2	ナガエミクリ地下茎
2	2007.	11.	26.	新発田 佐々木集落裏	湧水起源の水路	8	1	成鳥1	オモダカ塊茎
3	2007.	11.	26.	新発田 乗廻集落付近	浅めの排水路	4	1	成鳥2	イボクサの茎
4	2007.	12.	16.	新発田 福島湯東	浅めの排水路	4	2	成鳥2	不明
5	2007.	12.	16.	新発田 下中ノ目集落付近	浅めの排水路	2		成鳥2	オランダガラシの茎
6	2007.	12.	31.	豊栄 上土地亀	浅めの排水路	2	6	成鳥1幼鳥1	マコモの地下茎
7	2008.	11.	16.	五泉 千原集落付近	浅めの排水路	253	41	成鳥6幼鳥1	オランダガラシの茎
8	2008.	11.	17.	新発田 福島湯東	浅めの排水路	78	14	成鳥4	イボクサの茎
9	2008.	12.	13.	五泉 千原集落付近	浅めの排水路	31	8	成鳥2	セリの茎

オランダガラシ *Nasturtium officinate* の茎葉部、マコモ *Zizania latifolia* の地下茎が食物と推察された。観察例4では、水路に降りていたコハクチョウのうち1羽は、ごく浅い水面に下嘴をつけ、濾し取り採食を行っていたが、その場所にコハクチョウの食物になりそうなものを発見できず、何を採食していたのかは不明であった。マコモ以外の三種が、コハクチョウに採食されていた記録は初めてのことであるので、採食痕の写真を図2に示す。

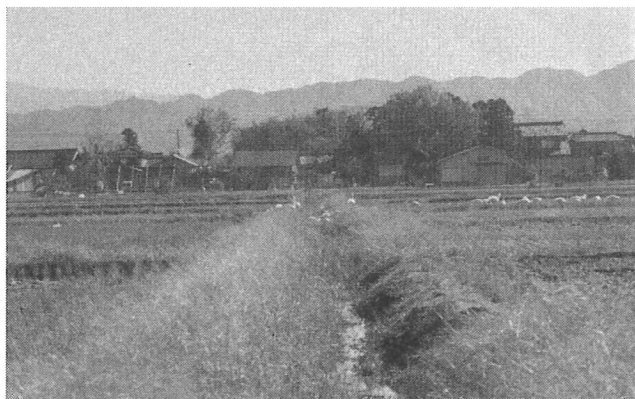


図1. 周囲の水田と、排水路で採食するコハクチョウ群



図2a. コハクチョウの食餌植物として新たに記録された3種：イボクサ。

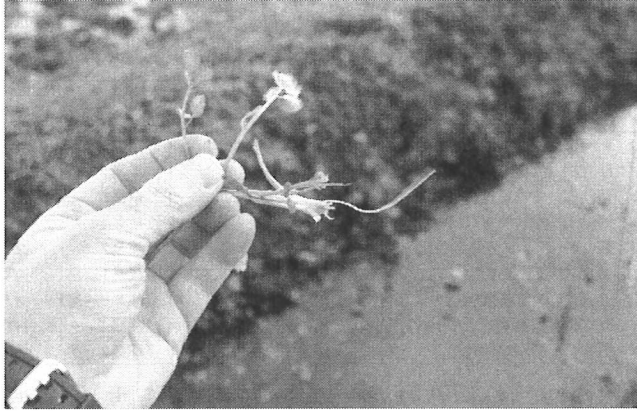


図2b. コハクチョウの食餌植物として新たに記録された3種：オランダガラシ.

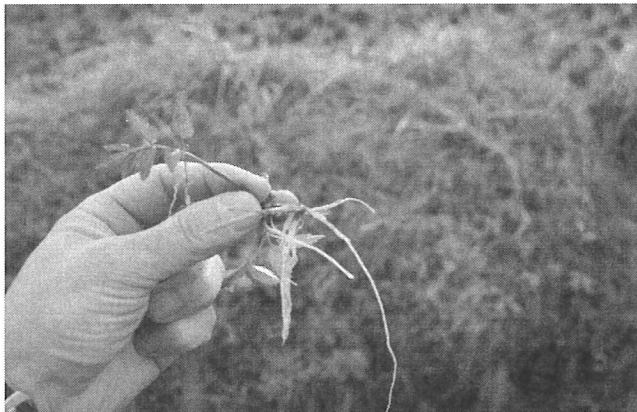


図2c. コハクチョウの食餌植物として新たに記録された3種：セリ.

写真から、イボクサの識別をしていただいた、新津植物資料室の石澤進博士に感謝致します。

引用文献

- 渡辺朝一. 2003. 越後平野の水田におけるコハクチョウの採食個体割合の経時変化. 日本の白鳥 27: 2-8
- 渡辺朝一. 2006. 冬季の越後平野水田におけるコハクチョウの群れサイズと分布. 新潟県生物教育研究会誌 41: 7-12
- 渡辺朝一. 2009. 冬期の越後平野における水田構造からみたコハクチョウの採食環境. Bird Research 5: S11-S15
- 渡辺朝一. 2009. コハクチョウによるオモダカ塊茎の採食. 新潟県生物教育研究会誌 44: 9-11
- 渡辺朝一・鈴木康. 2011. コハクチョウによるナガエミクリ地下茎の採食. 山階鳥類学雑誌42: 155-160